

こんにちは 中根さちの ハーフシスター



日本共産党 高知県議会 活動報告ニュース 県議会控室 823-9524 高知市丸の内1-2-20 2016.1.17
 自宅 872-9324 高知市福井町1475-3 No. 458

県ビキニ被災船員 救済検討チーム結成

1950年代、アメリカが太平洋のビキニ環礁などで核実験を行ない、高知の漁船も多く被災したことは、明らかにになってきています。何の補償もないまま、船員が皆さんは、苦しんでいきます。

「ビキニ被災検証会」の山下正寿事務局長は、元高校の先生で、高校生播多せつ子さんに、「ビキニの海を忘れない」のドキュメント調査映画をつくってなど、地道な調査活動を広げていきます。

検証会は、11日、県内の元乗組員や遺族らで「県ビキニ被災船員救済検討チーム」を結成し、保険適用の申請を行なっていくことになりました。県議会でもとりあげ、高知県にも協力をしかりとしくいっています。被災後、60年をへての今日、国の姿勢も、おかし。

ビキニ被災は、保険申請

祝 新成人。

主権者として、政治を変えよう。戦争法廃止を。



10日、高知市成人式会場近くで、戦争法廃止の署名を訴えて...

10日、県民体育館前には、今年成人式を迎えた661人の新成人の皆さんにエールをおくる人、署名をアピールする人、着物をカマクラにおさめる人がたくさん。私たちが日本共産党は、成長を祝いながら、共に希望ある未来をつくるためにも、昨年の月に強行採決された戦争法の廃止を求め署名への協力を訴えました。全国で行なわれている統一署名は、平和委員会や民青同盟の皆さんなども、この日は、いっしょに。

てくてく歩記 (455)

わたしは、1月は、多くの団体・組合で、横ひきなど、新年のついでが多く開かれています。その中で、音楽を楽しむ機会もあり、いつもの生活は、バイオリンや、ピアノ、筆をもち、幸せ気分。そこで、ライブコンサートに初めて参加。吉良県議の息子の吉良創太さんがドラマーに。ギタ、ベース、ピアノのそれぞれの音が、ミックスされ、それはそれは満ち足りた1時間。見守りました。後日、県議会の控室で、吉良県議に会って、「いやあ、よかったです」と話すと、「その後がまたよかったです」と話。「え、!! その故に?!!」。何と、ファーストステージとセカンドステージの間の休憩を終了して、思ひやり、おぼろげに「あー! しまった!!」と失敗をなすと、次に「次は最後まで聞けずおぼろげに出た人が、なごせぬこらします。年のぼけから、失礼しました。

年に一度の ソーシまつり

- 1月30日 ハッピー
- 31日 ミニステージ
- 1月24日 記念講演会
取材現場に出会った女生たち
(取材 泉田 莊子 さん)
13:30-15:00
ソーシ3F 大会議室にて
無料託児あり